

## 2024年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2023年8月10日

上場会社名 アールピバン株式会社

上場取引所 東

コード番号 7523 URL http://www.artvivant.co.jp

代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長 執行役員 (氏名) 野澤 克巳

問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員 経営企画室長 (氏名) 樋口 弘司

TEL 03-5783-7171

四半期報告書提出予定日 2023年8月10日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2024年3月期第1四半期の連結業績(2023年4月1日~2023年6月30日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	3,131	28.8	853	92.2	1,175	124.4	774	141.0
2023年3月期第1四半期	2,430	4.7	443	24.2	523	15.3	321	21.3

(注) 包括利益 2024年3月期第1四半期 825百万円 (733.2%) 2023年3月期第1四半期 99百万円 (72.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第1四半期	70.72	
2023年3月期第1四半期	29.70	

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期第1四半期	33,761	16,055	47.6	1,465.84
2023年3月期	32,918	15,394	46.8	1,405.48

(参考) 自己資本 2024年3月期第1四半期 16,055百万円 2023年3月期 15,394百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2023年3月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期		15.00		15.00	30.00
2024年3月期(予想)		30.00		30.00	60.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2023年3月期中間配当金(1株当たり配当金)の内訳: 普通配当15円00銭

2023年3月期期末配当金(1株当たり配当金)の内訳: 普通配当15円00銭

2024年3月期中間配当金(1株当たり配当金)の内訳: 普通配当15円00銭 記念配当15円00銭 合計30円00銭

2024年3月期期末配当金(1株当たり配当金)の内訳: 普通配当15円00銭 記念配当15円00銭 合計30円00銭

## 3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	5,500	0.7	1,150	0.8	1,200	0.8	600	23.0	54.78
通期	11,000	2.6	2,250	0.1	2,120	0.9	1,200	11.4	109.56

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期1Q	12,963,816 株	2023年3月期	12,963,816 株
期末自己株式数	2024年3月期1Q	2,010,647 株	2023年3月期	2,010,647 株
期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期1Q	10,953,169 株	2023年3月期1Q	10,823,069 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(セグメント情報等) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、欧米を中心とする海外経済の減速、円安や資源高により製造業の減収懸念、物価高の影響があるものの、インバウンド需要や個人消費の回復などコロナ禍からの回復により一段と経済活動の正常化が進むものとみられ、総じて、景気は持ち直しが見られております。

このような状況の下、当社グループでは、2023年4月度よりスタートした第40期は、創業40周年という節目を迎え、主力の「アート関連事業」を中心に、成長スピードを上げていきたいと考えており、更に一段と、事業運営に注力し、中長期的な視点に基づき、人材、組織など経営基盤固めを実践するとともに、新規顧客の開拓及び過去に捉われない新たな収益基盤の創造にチャレンジしてまいりました。

基幹の「アート関連事業」におきましては、多くのお客様に催事会場にお越しただいており、「絵のある豊かな生活(くらし)」によって、一人でも多くのお客様に夢や希望を感じていただけるよう積極的な営業展開を行ってまいりました。

「健康産業事業」におきましては、ホットヨガ事業・フィットネス事業とも、2020年4月、5月において休会会員が多く発生し、徐々に回復はしてきているものの、依然として、会員数確保の厳しい状況は続いております。今後とも、新規会員の獲得・退会防止を行い、地域の皆様の「心と身体の健康」に寄与してまいります。

この結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高3,131百万円(前年同四半期比28.8%増)、営業利益853百万円(同92.2%増)、経常利益1,175百万円(同124.4%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は774百万円(同141.0%増)となりました。

事業の種類別セグメント業績は、次のとおりであります。

#### ◆アート関連事業

当社グループの主力事業である絵画等販売事業におきましては、従来に引き続き、新規顧客獲得に主眼をおいた営業活動に注力し、新規顧客の獲得及び取扱アーティストのブランド化や新作家開発に努め、版画の売上拡大につなげてまいりました。また、高額美術品の販売が448百万円あったことにより、売上高、営業利益の増加に寄与しております。

この結果、売上高は2,384百万円(同42.3%増)、営業利益は575百万円(同252.4%増)となりました。

#### ◆金融サービス事業

金融サービス事業におきましては、従来に引き続き、当社及びその他一般加盟店の顧客に対する個別信用購入あっせん事業(以下、クレジット事業といいます)を中心に取り組んでまいりました。

この結果、売上高は404百万円(同6.3%増)となり、営業利益は287百万円(同5.6%増)となりました。

#### ◆健康産業事業

ホットヨガ事業・フィットネス事業におきましては、2020年4月、5月において緊急事態宣言等の影響により、休会会員が多く発生し、徐々に回復はしてきておりますが、依然として、会員数減少の厳しい状況が続いております。

この結果、売上高は348百万円(同8.0%減)となり、営業損失は20百万円(前年同四半期は5百万円の営業損失)となりました。

#### (注) フィットネス事業

フィットネス事業の「カルナ フィットネス&スパ 柏」は、業績の回復が見込まれないことから、本年12月をもって、閉店することといたしました。閉店による損失等はおおむね計上済みのため、業績への影響は軽微であります。これにより、フィットネス事業は終了いたします。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は30,092百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,149百万円増加いたしました。これは主に、投資有価証券の売却により現金及び預金が1,562百万円、高額美術品の購入により商品及び製品が492百万円増加したことによるものであります。固定資産は3,668百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,306百万円減少いたしました。これは主に、投資有価証券が1,283百万円減少したことによるものであります。

この結果、総資産は33,761百万円となり、前連結会計年度末に比べ843百万円増加いたしました。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は16,646百万円となり、前連結会計年度末に比べ349百万円増加いたしました。これは主に、短期借入金が240百万円、絵画等販売事業の契約高の増加により前受金が88百万円増加したことによるものであります。固定負債は1,059百万円となり、前連結会計年度末に比べ166百万円減少いたしました。これは主に、長期借入金が156百万円減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は17,705百万円となり、前連結会計年度末に比べ182百万円増加いたしました。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は16,055百万円となり、前連結会計年度末に比べ661百万円増加いたしました。これは主に、剰余金の配当により利益剰余金が164百万円減少したものの、親会社株主に帰属する四半期純利益が774百万円あったことによるものであります。

この結果、自己資本比率は47.6%（前連結会計年度末は46.8%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点において連結業績予想の範囲内で推移しており、2023年5月15日に公表しました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はございません。連結業績予想の概要の説明は2023年5月15日に公表しました「2023年3月期 決算短信」をご覧ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	5,480,136	7,042,928
売掛金	15,462,884	15,838,213
商品及び製品	5,705,212	6,198,149
仕掛品	13,106	12,754
原材料及び貯蔵品	70,645	84,285
前払費用	215,680	193,395
その他	1,067,273	812,720
貸倒引当金	△71,603	△89,736
流動資産合計	27,943,335	30,092,712
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,336,818	1,405,474
減価償却累計額	△1,014,746	△1,063,352
建物及び構築物(純額)	322,072	342,121
土地	237,367	237,367
リース資産	107,778	69,388
減価償却累計額	△80,437	△53,065
リース資産(純額)	27,341	16,322
建設仮勘定	15,345	—
その他	414,102	414,102
減価償却累計額	△332,256	△338,948
その他(純額)	81,846	75,154
有形固定資産合計	683,973	670,965
無形固定資産		
その他	36,570	50,742
無形固定資産合計	36,570	50,742
投資その他の資産		
投資有価証券	2,299,045	1,015,655
長期貸付金	392,000	392,000
敷金及び保証金	230,188	226,620
繰延税金資産	320,916	313,688
退職給付に係る資産	19,020	19,998
その他	1,135,515	1,119,106
貸倒引当金	△142,417	△140,077
投資その他の資産合計	4,254,268	2,946,992
固定資産合計	4,974,812	3,668,699
資産合計	32,918,148	33,761,411

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	409,838	390,882
短期借入金	8,215,773	8,456,081
1年内返済予定の長期借入金	687,228	657,230
リース債務	17,723	15,400
未払法人税等	532,314	439,115
前受金	2,451,084	2,539,740
割賦利益繰延	2,719,425	2,770,632
賞与引当金	54,084	83,077
資産除去債務	350,000	350,000
その他	859,717	944,118
流動負債合計	16,297,190	16,646,279
固定負債		
長期借入金	1,020,046	863,248
リース債務	14,807	10,913
退職給付に係る負債	134,653	127,861
繰延税金負債	42,373	46,524
その他	14,568	10,960
固定負債合計	1,226,450	1,059,507
負債合計	17,523,640	17,705,786
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,826,649	1,826,649
資本剰余金	5,102,494	5,102,494
利益剰余金	9,573,532	10,183,823
自己株式	△1,160,079	△1,160,079
株主資本合計	15,342,596	15,952,887
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	35,778	84,770
退職給付に係る調整累計額	16,132	17,967
その他の包括利益累計額合計	51,911	102,737
純資産合計	15,394,508	16,055,625
負債純資産合計	32,918,148	33,761,411

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
売上高	2,430,684	3,131,306
売上原価	775,997	1,064,229
売上総利益	1,654,686	2,067,076
販売費及び一般管理費	1,210,707	1,213,937
営業利益	443,979	853,138
営業外収益		
受取利息	2,599	1,458
受取配当金	4,262	21,141
投資有価証券売却益	5,917	324,274
貸倒引当金戻入額	180	90
為替差益	85,620	5,712
その他	2,583	2,166
営業外収益合計	101,162	354,842
営業外費用		
支払利息	16,581	15,718
社債利息	550	—
投資事業組合運用損	1,922	16,564
その他	2,298	343
営業外費用合計	21,353	32,626
経常利益	523,788	1,175,354
特別損失		
店舗閉鎖損失	2,143	67
減損損失	—	676
和解金	12,708	—
特別損失合計	14,852	743
税金等調整前四半期純利益	508,936	1,174,611
法人税、住民税及び事業税	195,352	404,006
法人税等調整額	△7,811	△3,983
法人税等合計	187,541	400,022
四半期純利益	321,395	774,588
親会社株主に帰属する四半期純利益	321,395	774,588



(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
四半期純利益	321,395	774,588
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△221,736	48,991
退職給付に係る調整額	△595	1,834
その他の包括利益合計	△222,332	50,826
四半期包括利益	99,062	825,414
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	99,062	825,414
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自2022年4月1日至2022年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結損 益計算書計上 額(注) 2
	アート関連 事業	金融サー ビス事業	健康産業 事業	計		
売上高						
外部顧客への 売上高	1,676,547	375,411	378,725	2,430,684	—	2,430,684
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	—	5,612	—	5,612	△5,612	—
計	1,676,547	381,024	378,725	2,436,297	△5,612	2,430,684
セグメント利益 又は損失(△)	163,156	272,519	△5,807	429,868	14,111	443,979

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額14,111千円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自2023年4月1日至2023年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結損 益計算書計上 額(注) 2
	アート関連 事業	金融サー ビス事業	健康産業 事業	計		
売上高						
外部顧客への 売上高	2,384,901	397,931	348,473	3,131,306	—	3,131,306
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	—	7,061	—	7,061	△7,061	—
計	2,384,901	404,993	348,473	3,138,368	△7,061	3,131,306
セグメント利益 又は損失(△)	575,011	287,753	△20,984	841,780	11,358	853,138

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額11,358千円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。